

《2011 年度日本老年学会総会・日本老年医学会学術集会開催のご案内》

会員各位

時下、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。2011 年度第 53 回日本老年医学会は第 53 回日本老年社会科学会大会、第 34 回日本基礎老化学会大会、第 22 回日本老年歯科医学会総会・学術大会、第 26 回日本老年精神医学会、第 10 回日本ケアマネジメント学会研究大会、第 16 回日本老年看護学会学術集会との合同により、第 27 回日本老年学会総会として下記のとおり開催を予定いたしております。多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

第 27 回日本老年学会総会 高崎 優
第 53 回日本老年医学会学術集会会長 岩本 俊彦
第 53 回日本老年社会科学会大会会長 今井 幸充
第 34 回日本基礎老化学会大会会長 白澤 卓二
第 22 回日本老年歯科医学会総会・学術大会会長 下山 和弘
第 26 回日本老年精神医学会会長 朝田 隆
第 10 回日本ケアマネジメント学会研究大会会長 田中 滋
第 16 回日本老年看護学会学術集会会長 中島紀恵子

会 期：2011 年 6 月 15 日（水）、16 日（木）、17 日（金）
会 場：京王プラザホテル、ハイアットリージェンシー東京、NS スカイカンファレンス、スペースセブン、東京都庁（東京都西新宿）

第 27 回日本老年学会総会

会長 高崎 優（東京医科大学名誉教授）

学会テーマ：活力ある長寿社会をめざして

プログラム

特別講演（6 月 15 日午前）

百歳社会の構造と設計

司会：東京医科大学名誉教授 高崎 優
政策研究大学院大学名誉教授 藤正 巖

シンポジウム 老年学会合同（6 月 15 日午前）

健やかな長寿社会へ向けての老年学会の取り組み

司会：東京大学加齢医学 大内尉義
東京都健康長寿医療センター 井藤英喜

1. 高齢者の医療と介護福祉への期待（日本老年医学会）
東京医科大学名誉教授 高崎 優
2. アクションリサーチによる健康長寿のまちづくり（日本老年社会科学会）
桜美林大学老年学教授 芳賀 博
3. 長寿社会における基礎老化学の役割（日本基礎老化学会）
順天堂大学加齢制御医学 白澤卓二
4. 健康の維持・増進に寄与する口腔機能（日本老年歯科医学会）
東京医科歯科大学歯学部 下山和弘
5. 安全な高齢社会を作るために—老年精神医学会の役割—（日本老年精神医学会）
和光病院 斎藤正彦
6. 安定した高齢期の生活とケアマネジメント（日本ケアマネジメント学会）
大正大学名誉教授 橋本泰子
7. 健やかな長寿社会へ向けての日本老年看護学会の取り組み（日本老年看護学会）
慶應義塾大学看護医療学部 太田喜久子

パネルディスカッション 1（老年学会合同）（6 月 15 日午後）

介護予防：現状・課題と新たな方向性

司会：国立長寿医療研究センター病院 鳥羽研二

1. 介護予防の経緯と現状
国立長寿医療研究センター研究所 鈴木隆雄
2. 介護予防の問題点
日本福祉大学社会福祉学部 二木 立
3. 虚弱の概念と転倒予防
杏林大学高齢医学 神崎恒一
4. 認知機能低下予防
国立長寿医療研究センター在宅医療・自立支援開発部 島田裕之

パネルディスカッション 2（老年学会合同）（6 月 15 日午後）

日本学術会議からの提言『持続可能な長寿社会に資する学術コミュニティの構築』と今後の老年学の展開

司会：東京大学高齢社会総合研究機構 秋山弘子
桜美林大学老年学 白澤政和

1. イントロダクション
日本老年学会理事長 大内尉義
2. 基調講演 日本学術会議提言の概要
東京大学高齢社会総合研究機構 秋山弘子
3. 日本老年学会分科会からの意見表明

合同ポスターセッション（認知症に関する学際的研究を主題とした演題の中から選定される）

第 53 回日本老年医学会学術集会
会長 岩本俊彦（東京医科大学老年病学講座教授）
学会テーマ：長寿社会における老年医学の役割

プログラム

会長講演（6月16日午後）

老年医学からみた脳血管障害

司会：東京医科大学名誉教授 高崎 優
東京医科大学老年病科 岩本俊彦

招請講演（6月16日午前）

Comprehensive Geriatric Assessment and its Usefulness

司会：東京医科大学老年病科 岩本俊彦
Geriatric Medicine, Dalhousie University Kenneth Rockwood

特別講演 1（6月16日午後）

久山町研究—半世紀にわたる高齢者疾患の推移

司会：健康科学大学 折茂 肇
久山町ヘルス C&C センター 尾前照雄

特別講演 2（6月17日午前）

老いることの豊かさについて

司会：東京都健康長寿医療センター名誉院長 小澤利男
花園大学文学部 佐々木閑

シンポジウム 1（6月16日午前）

老年症候群の予防と管理

司会：国立長寿医療研究センター病院 鳥羽研二
愛知淑徳大学健康医療科学部 井口昭久

1. 老年症候群と総合的機能評価
東京大学高齢社会総合研究機構 西永正典
2. 認知症、うつとせん妄
東北大学加齢医学研究所加齢医学分野 荒井啓行
3. 転倒、骨折
大阪市立大学神経内科・老年内科学 三木隆己
4. 低栄養、栄養障害
名古屋大学老年科学 葛谷雅文
5. 誤嚥、肺炎
東北大学先進感染症予防学寄附講座 山谷陸雄

シンポジウム 2（6月16日午後）

健康長寿社会の構築へ向けたアプローチ

司会 東京大学加齢医学 大内尉義
仙台富沢病院 佐々木英忠

1. 運動と健康長寿社会
国際医療福祉大学 佐々木淳
2. 食事と栄養と健康長寿社会
日本医科大学老年内科 大庭建三
3. 虚弱の発症機序とその予防対策
国立長寿医療研究センター研究所 鈴木隆雄
4. 長寿遺伝子と健康長寿社会
慶應義塾大学老年内科 広瀬信義
5. 介護保険・医療制度と健康長寿社会
厚労省老健局老人保健課 宇都宮啓

シンポジウム 3（6月17日午前）

高齢者認知症をめぐる新たな展開と諸問題

司会：住友病院内科系 宇高不可思

金沢大学神経内科 山田正仁

1. 高齢者認知症の病理学的背景
国立精神神経センター臨床検査部 齊藤祐子
2. 高齢者アルツハイマー病と脳血管性病変
秋田県立脳血管研究センター神経内科 長田 乾
3. 高齢者タウオパチー（嗜銀顆粒型、神経原線維変化型）の臨床
大阪市立大学老年内科・神経内科 嶋田裕之
4. 生活習慣病からの対応
東京医科大学老年病科 羽生春夫
5. ケアと介護
国立長寿医療研究センター内科総合診療部 遠藤英俊

シンポジウム 4（6月17日午後）（倫理委員会企画）

高齢者の終末期の医療およびケア：「立場表明」10周年にあたって

司会：筑波大学人間総合科学研究科 飯島 節
名古屋大学総合医学研究教育センター 植村和正

1. 「立場表明」後の10年間を振り返って
東京都健康長寿医療センター 井藤英喜
2. 高齢者終末期医療およびケアに対する医療の認識
愛知県立大学看護学部 百瀬由美子
3. 認知症末期患者に対する人工的な栄養・水分補給法の施行実態とその関連要因に関する調査
東京大学大学院人文社会系研究科 会田薫子
4. 「『高齢者の終末期の医療およびケア』に関する日本老年医学会の『立場表明』」の現状に関するアンケート
名古屋大学医学部総合医学教育センター 植村和正
5. 「『高齢者の終末期の医療およびケア』に関する日本老年医学会の『立場表明』」改訂案
筑波大学大学院人間総合科学研究科 飯島 節

パネルディスカッション 1（6月16日午前）

高齢者の心血管系疾患治療の最前線

司会：東京医科歯科大学老年内科 下門顕太郎
東京女子医科大学東医療センター 大塚邦明

1. CKDとCVD；とくに高齢者のCKDについて
琉球大学血液浄化療法部 井関邦敏
2. 脳卒中
広島大学脳神経内科学 松本昌泰
3. 虚血性心疾患
東京都健康長寿医療センター内科総括部 原田和昌
4. 心不全、不整脈
慶應義塾大学循環器内科 香坂 俊
5. 大動脈・末梢動脈疾患
国際医療福祉大学 重松 宏

パネルディスカッション 2（6月16日午後）

老年医学教育の現状と展望（老年病専門医の育成）

司会：愛媛大学加齢制御内科学 三木哲郎
九州大学医学病態制御内科学 高柳涼一

1. 我が国の専門医制度の現状と将来像
日本専門医制評価・認定機構 池田康夫
2. 老年病専門医の育成プログラム—日本老年医学会の老年医学教育プログラムワーキンググループの活動について—
東京医科歯科大学医歯学教育システム研究センター 金子英司

3. 高齢者医療の生涯教育について
国立長寿医療センター内科総合診療部 遠藤英俊
4. 米国の老年医学教育について
米国 Duke 大学老年医学 岩田 勲

パネルディスカッション 3 (6月17日午前)(介護連携委員会企画)
在宅ケアからみた急性期病院へのメッセージ：肺炎はどこまで治療すべきか

- 司会：佐久大学看護学部 堀内ふき
東京都健康長寿医療センター研究所 高橋龍太郎
1. 慢性期医療の実践から
池端病院 池端幸彦
 2. 訪問看護の現場からの提案
(株)ケアーズ白十字訪問看護ステーション 秋山正子
 3. 在宅ケアからみた急性期病院へのメッセージ：肺炎はどこまで治療すべきか
東京ふれあい医療生協・梶原診療所在宅サポートセンター 平原佐斗司
 4. 急性期病院での肺炎治療
東京都健康長寿医療センター呼吸器内科 望月英明
 5. 急性期病院の看護ケアから考える
東大和病院看護部 比留間恵
 6. ケアマネージャーとしての経験から
居宅介護支援事業所愛の園 崎山賢士

パネルディスカッション 4 (6月17日午後)
高齢者災害時医療：～避難所からいかに高齢者を守るか～

- 司会：金沢医科大学高齢医学 森本茂人
神戸大学総合内科学 横野浩一
1. 被災地からの報告
 - 1) 広域災害で生命線を失った高齢者が直面したこと～現場から～
気仙沼市立病院呼吸器科 冲永壯治
 - 2) 原発事故が地域にもたらしたもの～福島の大震災の特異性～
福島県立医科大学医療人育成・支援センター 石川和信
 2. 災害時高齢者医療対策
 - 1) 循環器疾患の対策とストレスによる誘因：今回の日本老年医学会の対応および使命
東京大学加齢医学 飯島勝矢
 - 2) 感染症への対応と感染対策
北里大学感染制御学 高橋 孝
 - 3) 栄養面ならびにそれに関連する消化器疾患の対策と中長期管理
名古屋大学老年科学 葛谷雅文
 - 4) 精神面への対応
国立長寿医療センター精神医学・老年医学 服部英幸

Aging Science Forum (6月17日午後)
アルツハイマー病研究の up-to-date

- 司会：弘前大学神経内科 東海林幹夫
東京大学神経病理学 岩坪 威
1. J-ADNI 研究とアルツハイマー病の超早期治療
東京大学神経病理学 岩坪 威
 2. 分子イメージングの進歩
東京都健康長寿医療センター研究所 石井賢二
 3. 神経細胞死を標的とした治療法の研究
東京医科大学薬理学 松岡正明
 4. 抗体医療開発の現状
弘前大学神経内科学 松原悦朗
 5. ワクチン療法の現状と今後の期待
順天堂大学認知症診断・予防・治療学 田平 武

若手企画シンポジウム 1 基礎研究 (6月16日午前)
老化・老年病の分子機構 細胞から疾患まで

- 司会：千葉大学細胞治療内科学 横手幸太郎
東京大学臨床検査医学 下澤達雄
千葉大学細胞治療内科学 田中知明
1. ゲノムの守護神 P53 による核初期化・細胞老化制御のメカニズム
 2. 早老症発症の分子基盤
広島大学細胞分子生物学 嶋本 顕
 3. 加齢による動脈硬化の分子機序
東京大学老年病科 飯島勝矢
 4. 認知症に対する新たなアプローチ
大阪大学臨床遺伝子治療学 里 直行
 5. 老人性骨粗鬆症に関する分子機構の解明と創薬応用
医薬基盤研究所創薬基盤研究部 西川恵三

若手企画シンポジウム 2 臨床研究 (6月16日午後)
サルコペニア研究の現状と未来への展望—

- 司会 東京大学医学部附属病院総合研修センター 江頭正人
大阪大学老年腎臓内科 杉本 研
1. 日常生活機能と骨格筋量、筋力との関連
国立長寿医療研究センター予防開発部 下方浩史
 2. ロコモティブシンドロームとサルコペニア
国立長寿医療研究センター先端診療部 原田 敦
 3. サルコペニアにおける骨格筋ミトコンドリア機能と Myokine の意義
大阪大学老年・腎臓内科 杉本 研
 4. 必須アミノ酸補給によるサルコペニアの予防、治療
味の素株式会社イノベーション研究所 小林久峰
 5. サルコペニア予防のための包括的介入
東京都健康長寿医療センター研究所 金 憲経
 6. Sarcopenic obesity—代謝からみたサルコペニアの意義—
東京都健康長寿医療センター 荒木 厚

教育講演
(1～5:6月16日午後, 6～9:6月17日午前, 10～14:6月17日午後)

1. 高齢者の皮膚疾患, 特に褥瘡のケアと治療
司会 松本歯科大学内科 橋爪潔志
東京医科大学皮膚科 坪井良治
2. 排尿障害 (尿失禁)
司会 国立長寿医療研究センター 大島伸一
国立長寿医療研究センター泌尿器科 岡村菊夫
3. 嚥下リハビリテーション
司会 自治医科大学さいたま医療センター神経内科 植木 彰
国立国際医療研究センターリハビリテーション科 藤谷順子
4. 高齢期のパーキンソン病
司会 京都府立医科大学神経病態制御学 中川正法
岐阜大学神経内科・老年学分野 犬塚 貴
5. 高齢者のめまい
司会 藤田保健衛生大学内科 浅井幹一
東京医科大学耳鼻咽喉科学 鈴木 衛
6. 利益相反指針
司会 千葉大学 齋藤 康
筑波大学人間総合科学研究科 飯島 節
7. 高齢者の造血器腫瘍
司会 多摩北部医療センター 森真由美
東京医科大学老年病科 菊川昌幸
8. 高齢者の消化器疾患と多臓器相関
司会 東京都健康長寿医療センター 紀 健二
京都大学老年内科 若月芳雄

9. 高齢者の骨粗鬆症とその他の骨疾患
司会 成人病診療研究所 白木正孝
国立長寿医療センター臨床研究推進部 細井孝之
10. 高齢者救急医療の現状と問題点
司会 京都大学探索医療センター 横出正之
東京医科大学救急医学 金子直之
11. 高齢者の感染症と抗菌薬の投与法
司会 東京都老人医療センター感染症科 稲松孝思
長崎大学第2内科 河野 茂
12. 運動器不安定症
司会 国立障害者リハビリセンター更生訓練所 江藤文夫
自治医科大学整形外科 星野雄一
13. 高齢者の心疾患
司会 東京都健康長寿医療センター循環器内科 桑島 巖
東京医科大学第二内科 山科 章
14. 高齢者の呼吸器疾患
司会 仙台富沢病院 佐々木英忠
東京大学呼吸器内科 長瀬隆英

日本老年精神医学会との合同シンポジウム (6月16日午後)
地域の中の認知症医療

- 司会 日本医師会介護保険委員会 野中 博
国立長寿医療センター第二脳機能診療科 武田章敬
1. 地域連携の諸形態 (大都会における試み)
東京医科大学老年病科 櫻井博文
2. 尾道市医師会方式 DBC シートの多角的活用による認知症治療の適正化
尾道市医師会 片山 壽
3. 地域連携の諸形態 (地方都市における試み)
砂川市立病院精神神経科 内海久美子
4. まちで、みんなで認知症をつつむ〜大牟田市の取り組み
大牟田市役所長寿社会推進課 池田武俊
5. 厚生労働省の展望
厚生労働省高齢者支援課認知症・虐待防止対策推進室 千葉登志雄

高齢者診療のディベートセッション

(1,2:6月16日午前, 3,4:6月16日午後, 5,6:6月17日午前)

1. 超高齢者の高血圧はどこまで下げるべきか? (厳格な降圧または緩徐な降圧)
司会 大阪大学老年・腎臓内科学 楽木宏実
- 1) 緩徐な降圧の立場から
東京大学加齢医学 秋下雅弘
- 2) 厳格な降圧の立場から
愛媛大学加齢制御内科学 小原克彦
2. 脳梗塞再発予防の抗血栓療法をいつまで続けるか?
司会 岡山大学神経内科 阿部康二
- 1) 抗血栓療法は生涯にわたって必要である
東京都済生会中央病院神経内科・脳卒中センター 星野晴彦
- 2) 高齢者では脳梗塞再発予防の抗血栓療法の中止も考慮すべきである
東京医科大学老年病科 馬原孝彦
3. 認知症を合併した高齢者糖尿病の治療をどうするか?
司会 順天堂大学高齢者・代謝内分泌内科 小沼富男
- 1) 比較的マイルドな糖尿病管理を行う
国立長寿医療センター代謝機能診療科 櫻井 孝
- 2) 低血糖を避けつつ可能な限り治療する
東京都健康長寿医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科 荒木 厚
4. 認知症の行動心理症状 (BPSD) への対応は? (薬物療法または非薬物療法)

- 司会 鳥取大学保健学科生態制御部 浦上克哉
- 1) 認知症の行動心理症状 (BPSD) への対応は薬物療法がカギを握る
岩手医科大学神経内科・老年科分野 高橋 智
- 2) 認知症の行動心理症状 (BPSD) への対応は非薬物療法が優先される
八千代病院神経内科 川畑信也
5. 嚥下障害のある高齢者の栄養管理をどうするか?
司会 京都大学人間健康科学 荒井秀典
- 1) 認知症症例の胃瘻造設: 「積極的に進めるべき」の立場から
日本医科大学老年内科 中野博司
- 2) 認知症末期患者の胃瘻造設: 「適応を慎重に検討すべき」の立場から
東北大学加齢医学研究所老年医学分野 大類 孝
6. 高齢者消化器癌の治療をどうするか? (外科治療または保存的治療)
司会 昭和大学附属豊洲病院外科 熊谷一秀
- 1) 高齢者瘻手術で注意すること
山形大学一般外科 木村 理
- 2) 75歳以上の胃癌・大腸癌手術症例の検討
順天堂東京江東高齢者医療センター外科・消化器外科 鳴海賢二

高齢者の診療ガイドライン (1,2:6月16日午前, 3~5:6月17日午前)

1. 脳卒中治療ガイドライン 2009
司会 鳥根大学付属病院 小林祥泰
東京女子医科大学神経内科学 内山真一郎
2. 認知症疾患治療ガイドライン 2010
司会 洛和会京都試験臨床研究支援センター 中村重信
鳥取大学脳神経内科学 中島健二
3. 糖尿病治療ガイド 2010
司会 東京都健康長寿医療センター 井藤英喜
日本医科大学老年内科 大庭建三
4. COPD 診断と治療のためのガイドライン 2009
司会 順天堂大学呼吸器内科 福地義之助
順天堂大学呼吸器内科 高橋和久
5. 高血圧治療ガイドライン 2009
司会 大阪大学名誉教授 荻原俊男
札幌医科大学 島本和明

ノバルティス老化および老年医学研究基金 2009 年度受賞者講演 (6月17日午前)

- 司会 京都大学東南アジアセンター 松林公蔵
東京大学抗加齢医学 井上 聡
1. 心腎ナトリウムチャンネル共通の抑制的ユビキチンリガーゼ Nedd4L に着目した、心血管病の成因の解明
横浜市立大学循環器腎臓内科学 石上友章
2. 患者由来 iPS 細胞を用いた神経変性疾患バイオマーカー同定と病態解明
京都大学 iPS 細胞研究所 井上治久
3. 14-3-3 蛋白と老年神経科学
東京医科大学老年病科 馬原孝彦
4. 認知症の新たな画像診断法の確立
東北大学老年科 古川勝敏
5. アンジオテンシン受容体に着目した脳神経疾患に対する新たな効果的治療法の検討
愛媛大学分子心血管生物・薬理学 茂木正樹

市民公開講座 (6月17日午後)

1. 認知症の医療と予防—私たちにできること—
司会: 東京医科大学老年病科 岩本俊彦

聖マリアンナ医科大学名誉教授 長谷川和夫

2. 人は生きてこそ値打ち—「ぼけ」でも安心して暮らせる社会を—
司会：東京医科大学名誉教授 高崎 優
社団法人認知症のひとと家族の会 高見国生

スポンサー共催企画 1 (6月17日午後)

- 高齢者の漢方実践セミナー
老年疾患における漢方薬の使い方～ファーストチョイスとその鑑別処方～
司会 愛媛大学加齢制御内科学 三木哲郎
東京医科大学麻酔科 矢数芳英

スポンサー共催企画 2 (6月17日午後)

- 認知症診療の実践セミナー
1. 高齢者医療における認知症の位置づけと認知症患者の診療に必要な基礎知識
司会 東京大学加齢医学 大内尉義
京都大学老年科 武地 一
2. 認知症診療の実際
司会 東京大学加齢医学 大内尉義
鳥取大学保健学科 浦上克哉
1) 認知症の診断と鑑別—画像を含む
東京医科大学老年病科 羽生春夫
2) 問診と神経学的診察
日本医科大学武蔵小杉病院内科 北村 伸
3) BPSDへの対応と薬物療法
香川大学精神科 中村 祐
4) 治療と説明、認知症ケアについて
鳥取大学保健学科 浦上克哉

※登録方法 第53回日本老年医学会学術集会ホームページ (<http://www2.convention.co.jp/53jgs>) の「認知症診療の実践セミナー登録」のボタンからご登録ください。

ランチョンセミナー (1～8:6月15日, 9～16:6月16日, 17～23:6月17日)

1. アジア発の新しいエビデンスからみた抗血小板薬の使い方
司会 神戸市立医療センター中央市民病院 北 徹
立川病院 篠原幸人
2. 糖尿病治療の最新戦略 ～DPP4阻害薬の位置付け～
司会 東京都健康長寿医療センター 井藤英喜
東京医科大学内科学第三講座 小田原雅人
3. サルコペニアに対する多角的アプローチ
司会 名古屋大学老年科学教室 葛谷雅文
東京大学加齢医学 小川純人
4. 老年期うつ病と認知症の関連
司会 大阪大学精神医学 武田雅俊
熊本大学神経精神科 池田 学
5. 脳・心血管イベント抑制をめざしたコレステロール吸収制御の重要性
司会 国際医療福祉大学創薬育薬医療分野 佐々木淳
京都大学人間健康科学系専攻 荒井秀典
6. 高齢者肺炎に対する23価肺炎球菌ワクチンのエビデンス
司会 金沢医科大学高齢医学 森本茂人
大阪大学微生物病研究所 大石和徳
7. 認知症と虚弱を支えるホームヘルスケア
司会 国立長寿医療研究センター 大島伸一
国立長寿医療研究センター病院 鳥羽研二
8. 超高齢社会の「正のスパイラル」の切り札としての栄養—アセスメントツールとしてのMNA-SF®

司会 大阪国税局診療所 原 英記

武庫川女子大学生生活環境学部食物栄養学科 雨海照祥

9. 新しい認知症治療を考える
司会 大阪大学精神医学 武田雅俊
国立長寿医療研究センター内科総合診療部 遠藤英俊
10. 長寿社会における排尿障害の診断と治療—過活動膀胱を中心に—
司会 東京医科大学泌尿器科学 橘 政昭
日本大学泌尿器科学系 高橋 悟
11. 医療・介護関連肺炎 (NHCAP) の新治療戦略—抗菌薬 vs 口腔ケア—
司会 複十字病院 工藤翔二
ひたちなか総合病院内科 寺本信嗣
12. 脳卒中と高血圧
司会 埼玉医科大学国際医療センター神経内科 棚橋紀夫
東京女子医科大学神経内科 内山真一郎
13. 糖尿病—CKD 症例における心疾患マネジメント
司会 群馬大学臓器病態内科学 倉林正彦
1) 腎症合併糖尿病高齢者における虚血性心疾患評価
東京都健康長寿医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科 千葉優子
2) 糖尿病および慢性腎臓病における心病変の特徴と心筋 SPECT を用いた治療戦略
東京女子医科大学画像診断学・核医学講座 百瀬 満
14. 年齢のハードルを越えよう—安全かつ効果的なインスリン治療の実践—
司会 神戸大学 横野浩一
信州大学加齢病態制御学 駒津光久
15. 基礎研究から見たガラントミンの可能性
司会 大阪市立大学脳神経科学 森 啓
札幌医科大学神経内科 下濱 俊
16. 老年期睡眠障害の理解と対応
司会 東京女子医科大学東医療センター内科 大塚邦明
東京医科大学睡眠学 井上雄一
17. アルツハイマー型認知症の新しい治療戦略—NMDA 受容体拮抗剤を日常診療にどう生かすか—
司会 東北大学加齢医学研究所 荒井啓行
1) 認知症治療に残された課題と今後の展望
岩手医科大学神経内科・老年科 高橋 智
2) 認知症診療における「かかりつけ医」の役割とメモリーへの期待
田北メモリーメンタルクリニック 田北昌史
18. メトホルミンによる糖尿病治療のルネッサンス
司会 札幌医科大学 島本和明
山口大学病態制御内科学 谷澤幸生
19. 脳血管障害とアパシー
司会 国立長寿医療研究センター病院 鳥羽研二
島根大学内科学第三 山口修平
20. 高齢者の不眠治療—転倒リスクを少なくするために—
司会 金沢医科大学高齢医学 森本茂人
東京大学加齢医学 秋下雅弘
21. 高齢者の動脈硬化予防と治療戦略
司会 東京医科大学歯科大学血流制御内科学分野 下門顕太郎
1) 血管保護の面から
心臓血管研究所病院循環器科 永島和幸
2) 糖・脂質代謝の面から
日本医科大学内分泌代謝内科 及川眞一
22. アルツハイマー病治療の現状と将来への展望について
司会 筑波大学臨床医学系神経内科 玉岡 晃
東京大学分子脳病態科学 岩田 淳
23. 粘膜免疫の賦活は高齢者の急性上気道感染症 (URTI) の予防につながるか?

司会 東京都健康長寿医療センター 井藤英喜
東京都健康長寿医療センター社会参加と地域保健チーム 新開省二

イブニングセミナー（1～2：6月15日，3～4：6月16日）

1. 高齢者における脳血管疾患を考慮した脂質管理
司会 東京大学加齢医学 大内尉義
1) 脂質異常症と脳卒中の疫学
九州大学環境医学 清原 裕
2) 高齢者における脳血管疾患予防を考慮した脂質管理はどうあるべきか？
京都大学人間健康科学系専攻 荒井秀典
2. 脳血流 SPECT の基礎と臨床応用 ～特に認知症と糖尿病との関連性を評価する～
司会 日本医科大学武蔵小杉病院内科 北村 伸
1) 認知症診療における脳血流 SPECT の役割と可能性
東京大学放射線医学講座核医学分野 百瀬敏光
2) 糖尿病における認知症を早期発見するために
東京都健康長寿医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科 荒木 厚

3. 認知症の症候学

司会 鈴鹿医療科学大学保健衛生学部医療福祉学科 葛原茂樹
滋賀県立成人病センター老年内科 松田 実

4.

- 司会 国立長寿医療研究センター 鈴木隆雄
- 1) 高齢者の転倒とビタミンD
秋田大学整形外科講座 宮腰尚久
 - 2) 生活習慣病における骨折リスク
帝京大学ちば総合医療センター内分泌代謝 井上大輔

<座学形式> 高齢者医療研修会（事前申込が必要・申込方法は次々頁に記載）

開催日時：2011年6月17日（金）8:30～17:40

開催場所：新宿住友スカイルーム

非会員の場合は別に座学形式研修会参加費8,000円が必要です。

（学術集会参加費は会員・非会員とも12,000円）

開催の詳細は次頁に掲載

学術集会参加費

会員・非会員：12,000円（医師・企業・コメディカル・その他問わず）

学部学生・初期研修医：5,000円（証明書をご掲示下さい）

（大学院生は除く）

市民公開講座：参加費無料